

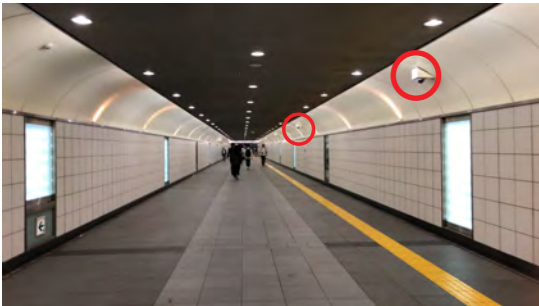
## Keyword：天の目

ご存知の方も多いと思いますが、監視大国イギリスでは、北アイルランド紛争のテロで多数の犠牲者を出した苦い経験と、1993年の幼児殺害のジェームス・バルガー事件で犯人特定に監視カメラ映像が寄与したことが契機となり、今では推定 600 万台の監視カメラが設置されています。中でも、ロンドンには全国の 1/3 に当たる 200 万台が設置されており、市民が1日にカメラで撮影される回数は、平均 300 回ともいわれるほどです。これは、「プライバシー」を優先するか「安全」を優先するかで、「安全」を選択した結果ですが、2005年のロンドン同時爆破テロでも、実行犯の特定にカメラ映像が役に立ちました。実際、イギリスの道路にも1万台近いカメラが設置されており、毎日 3～4,000 万台の自動車を撮影しているそうです。あのロンドン名物の赤い2階建てバスの車内にも4～5台のカメラが設置されており、また学校によってはトイレや更衣室にまでカメラを入れるケースもあるとか。犯罪者が隠れる場所は、もう海くらいしか無いともわれています。

さて、日本に目を向けると、いよいよ来年に迫った東京五輪に向けて、都内も着々と監視カメラが増えています。駅や通路ばかりでなく、日本の鉄道各社は、車内への防犯カメラ設置についても急ピッチで進めています。JR 東日本では、新たに製造する新幹線や在来線の全ての車両に防犯カメラを設置します。2009 年末に、あの埼京線の車両内に防犯カメラを設置したことにより、痴漢の摘発件数が前年比で6割も減ったという効果も実証済みだとか。東急電鉄や東京メトロ、都営地下鉄も、全車両に防犯カメラを設置していく計画になっています。首都圏にある駅や車両は、隅々まで監視されているような状況になってきました。また最近では、そんな監視カメラの映像が決め手になって、犯罪者が捕まるケースが非常に多くなって来ています。

そこで、筆者が住む最寄り駅から新宿駅を経由して会社に通勤するまでの間に何台の監視カメラに写り込む可能性があるかを調べてみました。普段は会社まで自転車通勤で(12分程度)、電車に乗っても2駅だけなので、乗り換えをして通勤している人に比べると、かなりカメラに写り込む機会は少ないと考えられます。しかし、実際には出勤ルートに68台、帰宅ルートで71台(同じルートを歩いていますが、顔が写る角度に設置されているものと、そうでないものがあるので、敢えて別々にカウントしています)と、たった2駅の通勤で、139回以上(見落としもあるので「以上」)もカメラに撮られていました。驚きです。さらに、道路を歩いている時にクルマのドラレコに撮られていたりする回数まで数えると、ロンドンの300回に匹敵するかもしれません。家から出て、カメラに撮られないで移動し生活することは、ほぼ困難です。ビルやマンションの入口近辺や、スーパーやコンビニにもカメラはありますから、買い物する際にも撮影されています。改めて調べてみて、こんなところにもカメラがあったのか! って、普段何気なく通る場所にもカメラが設置されていて、悪いことは出来ない環境になって来たなあ〜と感じた次第です。皆さんも試しに、1日に何回くらいカメラに写っているか数えてみるのも面白いかと思います(暇なら)。ただ、よそ見をして人とぶつかったり、転んだりしないように気を付けて下さい。

さて、日本もこんなに厳重になって来たと感じていますが、実はお隣の中国はもっと凄いことになっています。上海の街では、天井に設置された無数のカメラが市民を監視しており、その数は日本の比ではありません。また日常的に使われる地下鉄でも手荷物検査が行われず、高速鉄道はチケット購入の際に身分証明書の提示が求められます。また中国のカメラは日本のモノより高性能で、人物認証が可能なレベルです。そして、驚くべきは、その顔認証システムの精度(認証率)ですが、「見間違え確率は10万分の1」です。危険人物はすぐに割り出せるシステムが整っています。例えば、歩行者が赤信号を無視して横断歩道を渡ったとします。すると、横断歩道脇にある大スクリーンに、違反者の顔がアップで映し出されます。中国ではこれも罰金の対象となります。金額こそ少額(400円くらい)ですが、違反の場合、瞬時に顔認証システムが個人を特定し、犯罪歴が身分証に記録されるシステムになっています。身分証に記録されると、犯罪歴が一生ついて回り、例えば、飛行機に乗れない、大学受験の際「いい大学」に入れないとか。役人の場合、昇進にも影響して出世スピードが鈍ってしまうという罰金以上のペナルティーが待っています。この常時、目を光らせる監視カメラを市民は「**天の目**」と呼んでいます。中国には「人事档案(とうあん)」なるものが存在し、学歴・職歴・結婚・本籍・賞罰などの個人情報全てが記載されたファイルを政府機関が保管しています。この優れた顔認証システムは多方面に浸透して来ており、一部ではカードも暗証番号もいらぬ銀行ATMが登場したり、スーパーでは商品バーコードと顔だけで本人の銀行口座から代金が引き落とされる店が出来て便利さに拍車がかかっているそうです。便利なのが、個人情報もただ筒抜けしているだけなのか、良くわかりませんが、顔認証システムで銀行残高も買い物履歴も「国が監視できる体制」が整っているということです。また、公衆トイレではトイレトイレットペーパーの使い過ぎまでチェックされるようなので、ゾッとしますね・・・



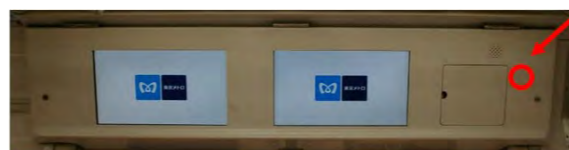
**全国簡易型 N システムマップ**  
文章内には入れませんが、警察が検問の手間を省くために設置している N システム(走行中のナンバープレートを読み取るシステム)は、全国に1,500箇所以上設置されていて、固定されているものだけでなく、可搬式のものもあります。基本的には、犯罪に使われた車を探すのを目的に設置されたカメラですが、2018年9月から可搬型 N システムで車検切れ車の摘発も可能になりました。  
←丸ノ内線・新宿三丁目駅とJR新宿駅(南口)を結ぶ地下道には、約15m間隔で監視カメラが並んでいます。



山手線の車両内に設置された防犯カメラ



都営地下鉄は、2017年8月以降、全ての車両に防犯カメラの設置を進めています。



東京地下鉄(東京メトロ)は、2018年度以降、全ての車両に防犯カメラの設置を進めています。



「Nシステム 設置場所」で検索してみてください。(都道府県警型/警察庁仕様/AVI等/オービス)

2019 vol.086

## 7 Legend

檜垣俊幸がモノ申す! ④

### ネット社会は楽しい?



ゼネラルプロデューサー  
檜垣 俊幸

#### 止められない変化が生まれていく

スマホは、この10年くらいで急激に、世代を超えて高齢者にまで普及し、今や現代人の生活必需品となっています。つい、この間まで、電車の中で乗客のほとんどがスマホを見ているのが異様な光景に見えたものですが、今は普通の乗車風景となっていて別段気にならなくなりました。かくいう私にとってもスマホは大変に重宝で、その分、パソコンを使わなくなりました。また、スマホは、主にメールやLINEを多用するので、むしろ電話を使うことが少なくなったのが本末転倒というか不思議なことですが、昔の手紙やハガキのように手書きではないしろ、文章で伝えることも多くなったと思います。

官公庁でも行政サービスの情報などは「詳しくはネットをご覧ください」という時代で、止められない変化が生まれていきます。しかし、スマホやタブレットのような携帯型情報端末が必要なネット社会となった今、一番不安なことはバッテリー切れでしょう。2011年に起きた東日本大震災の時もそうでしたが、ここまでネット依存の社会となると、災害時に電源供給が止まるとえらいことになります。そういう時に国家は何もしてくれないので、日頃からバッテリー対策やスマホがなくともいい生活を想定しておかないといけません。

そして、今後、高齢者の必需品となりそうなのが、スマートスピーカーやAIロボットです。それも犬や猫型のペットロボットが年寄り向きに各種製造されているようです。IoT家電なども普及していますが、やはりネットが切れた瞬間に機能が使えなくなる不安もあるので、ネットも電源もいらぬ独立したAI機



モデル：Georgia D / Height:175cm B:81 W:61 H:79  
事務所：ARTRICK ENTERTAINMENT (アートリック) <http://artrick.com>

### adtainとは、adprojectとentertainが融合した「おもてなし」のトピックス誌

能を搭載して欲しいですね。

#### ネットでは真実に出会えない

ネットでは、「マスコミが流行っている」というようなことが流行っているような気がします。つまり、自分で物事を考えるのではなく、ブログやSNS上での他人の発言を拡散させるだけで自分の意見と見せかけて、反論が来たり炎上すると「〇〇が言ったことだ」と責任逃れをする。フェイクニュース然り、こういうことが罷り通っているのが今のネットの世界という気がするのです。

そして、SNSで投稿されるのは真実ではなく「虚構の世界」。知識はウィキペディアや他人のブログをコピーして、プロフィール写真は画像加工アプリで修正を行い、情報は嘘か誠かを検証せずに拡散させるといった具合で、個人は見栄の張り合い、企業は誇大広告まがいなど、今やネットの世界から真実を探し出すのは、かなり困難なことになっているのが現状です。「G」や「Y」での検索結果の信頼性も疑ってかかる必要があるのです。

ネットやSNSは、正しく使えばビジネスやコミュニケーションに有効なツールなのですが、正しく使う教育がなされていないのが現実だと思えます。今後、益々、学校や会社な

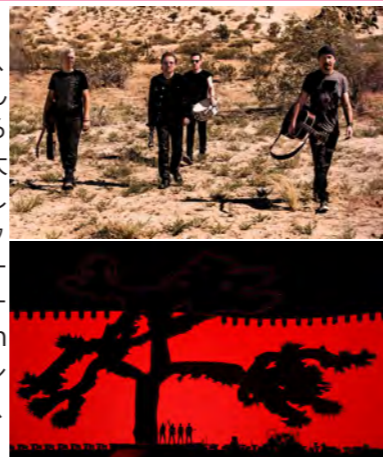
どでこういった教育を施すことが重要になっていくことでしょう。便利なものは何でもそうですが、人の悪意が便利なものを不便にしているのです。ネットがイジメやハラメント、犯罪などに使われて、人災による被害が多発することを考えれば、運転免許のように専門のモラル教育を受けてないと使用できないなどの制限が必要になるのかもしれません。

近年、小学校でスマホの持ち込みが問題になっていますが、これに関しては、私は持たせればいいと思っています。その理由は、現代は情報化社会ですから、その情報を子供たちも共有する必要があり、そのためのツールを持つ権利があるからです。ネットによる過剰な情報から善悪を選別し、自身を守る力を持つことも生きる上で大事なことです。だから「持たせない」と決めつけるのではなく、こういう時代になっているのだから、そういうものを「持つための教育」をしようと考えるほうが現実的な解決策だと私は思うのです。「そういうものを持っているのが人間なのだ」とすればいいのです。生まれた時から持つ権利があるんだとすることが大事なのです。いつまでも「危ない」と言っていたら、ずっと危ないままです。そういうものを使いこなせる子供が出てきたら、また違う良さもきっと生まれるのですから。

## T O M O K O ' S R E C O M M E N D

やっとやっとです!! 13年ぶりに念願のU2の来日公演が決まりましたよー!!!

前回の2006年のライブの時はどうしても行きたくて、授業をサボった良い思い出が蘇ってきます。日時は12月4、5日(平日!!)のさいたまスーパーアリーナ。しかも『ヨシュア・トゥリー』30周年記念ツアーでやって来るなんてもう感激。このツアーは、2017年に行ったもので、その名の通りアルバム『ヨシュア・トゥリー』を1曲目から最後まで全曲演奏します。完全再現以外のパートもヒット曲のオンパレード。またスタジアム規模の史上最高に大きいLEDスクリーンが開発され、史上最高の高画質で映像が映し出されるらしいですよ。日本ではサイズを落としてアリーナ・クラスでの2日間でのライブとなるので、どう変えられてくるのかも楽しみ。そもそも『ヨシュア・トゥリー』とは1987年に発表した5作目のアルバムで、U2のアルバムの中で最も売れたアルバム。全英・全米チャート1位、アメリカでは9週連続1位を記録。1988年のグラミー賞では、最優秀アルバム賞と最優秀ロック・グループ賞を獲得。冒頭を飾る3曲「Where The Streets Have No Name(約束の地)」、「I Still Haven't Found What I'm Looking For(終わりになき旅)」、「With or Without You」だけで感涙、名盤ですよ。このアルバムで世界的に大ブレイクし、ライブ会場もアリーナ・クラスからスタジアム・クラスに格上げされ、世界的バンドになったのです。あ〜、まだお伝えしたいことは沢山ありますが、行かないという選択はありえないので、一緒に度肝を抜かれましょう☺



ご意見・ご感想は [adtain@adproject.co.jp](mailto:adtain@adproject.co.jp) まで メールでお寄せください。  
発行：株式会社エディープロジェクト 〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-27-4  
[www.adproject.co.jp](http://www.adproject.co.jp)

↑上のスペースを外部的にも開放致します。是非、寄稿をお願い致します。  
詳しくは、こちらまで→<http://adtain.tokyo/contribution/>

**adproject 公式 facebook を check**  
adproject がお届けするエンターテイメント情報を随時UP!!

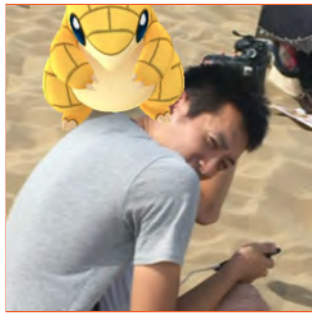
皆様の いいね! をお待ちしております。

facebook adproject

検索

もしくは、<https://www.facebook.com/adproject.japan>





阪本 崇裕

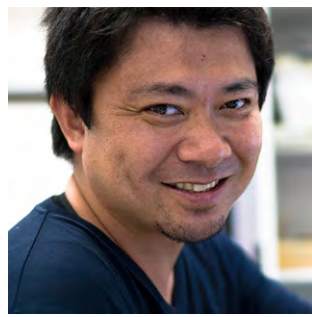
- Event : 今年は長野！ 1day ツーリング旅の準備
- Date : 2019年7月
- Place : 長野県

# Project 1.



毎年この時期にツーリングに行っています。今年は長野県茅野市本町からピーナスラインを北上して、軽井沢を目指すルートで自然と景色を満喫しながら楽しんでください。今回のルートは一般道約 100km となっており、2 時間前後の走行時間ですが、お昼休憩をゆっくりとりながらツーリングが楽しめるプランとなっています。皆さんピーナスラインはもうご存知の方が多いと思いますが、季節によって様々な景色を楽しめるのも魅力です。7 月の時期はオレンジ色に咲く「ニッコウキスゲ」や、「レンゲツツジ」が見頃を迎えていて、美しい高原ドライブが楽しめます。

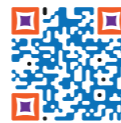
台風や大雨が来ないことを祈るばかりです(笑)  
そして、ツーリングの時にオススメしたいのが「LOOP パワーショット」車もバイクも給油時に入れてみてください。エンジン内の汚れを落とし、さらにコーティングしてくれます。洗車も大事ですが、エンジンみたく見えなくても綺麗にしてあげると、愛車を長持ちさせることができますよ。エンジン内の汚れを除去してエンジンをスムーズに動かすことでノイズや振動が減り、燃費向上も見込めます。8 年落ちの軽自動車に入れて高速道路を走行してみたら、今までエンジンのうなり音がすごくて音楽もまともに聞けなかったが、エンジン音が見事に軽減され快適なドライブが楽しめました。数年経っている車やバイクに是非お試しください。



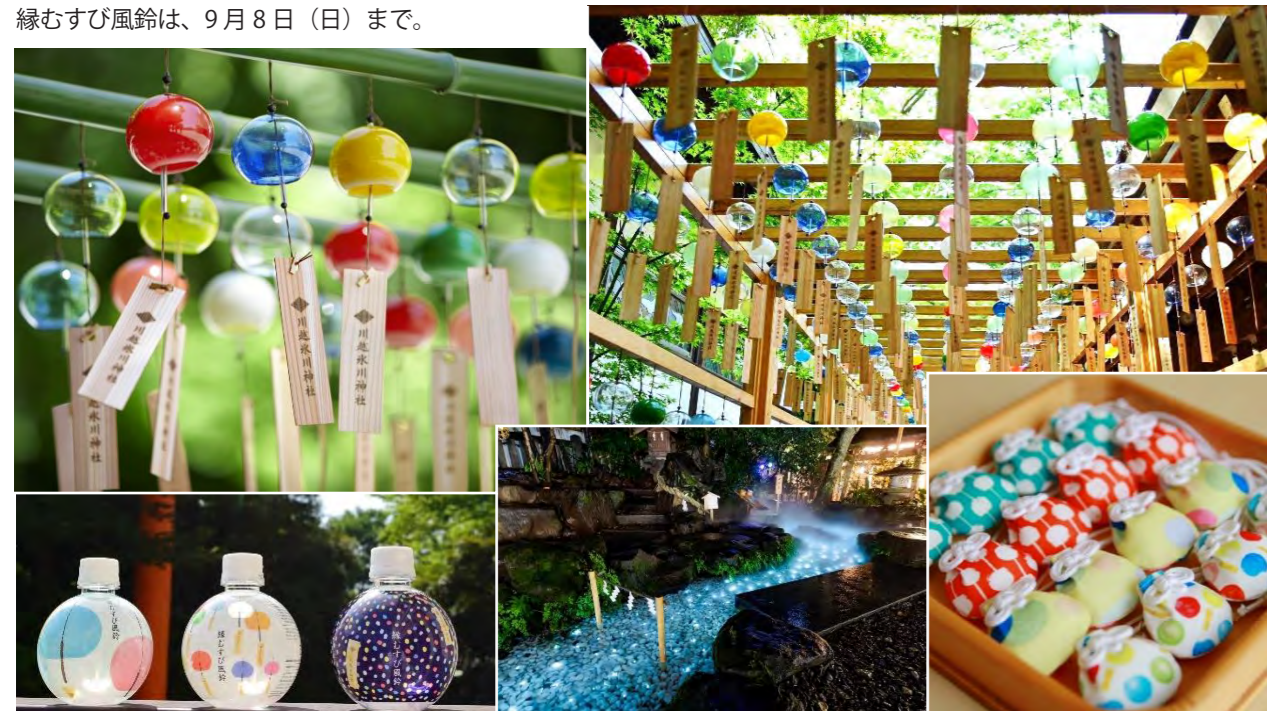
PRODUCER : 須田 潤一

- Event : 縁むすび風鈴
- Date : 7月6日(土)~9月8日(日)
- Place : 川越氷川神社

# Project 3.



令和元年の川越氷川神社「縁むすび風鈴」が7月6日(土)より始まりました。今年で6年目となります。風鈴の「鈴」という字には、令和の「令」が含まれます。その字が意味する通り、清々しく美しい音色が夏の境内を包んでいます。また、今年も「縁むすび風鈴 写真奉納」サイトを UP しています。神社に参拝していただいた皆様に、良縁の願いを込めて、風鈴や境内で撮影した写真を奉納していただいております。ここでも沢山の写真を見ることができますので、一度ご覧になって下さい。「縁むすび風鈴 写真奉納」で検索か→<http://www.hikawa-fuurin.jp/photohounou/> 今年も、多くの方に参拝いただけることを楽しみにしています。



累計 945 万人を動員した日本が世界に誇る水族アート展覧会  
「アートアクアリウム」開催中！

EXECUTIVE PRODUCER : 岩澤 はやと

Producer's column

アートアクアリウムアーティストである木村英智が手掛ける、「アート、デザイン、エンターテインメント」と「アクアリウム」が融合した水族アート展覧会「アートアクアリウム」が今年も日本橋で開催されています。「アートアクアリウム」は、和をモチーフにデザインされた芸術作品というべき美しい水槽の中を、日本の美のひとつともいえる金魚を中心とした観賞魚が優雅に舞い泳ぎ、光・映像・音楽・香りなどの最新の演出技術と融合した、日本が世界に誇る水族アートの展覧会です。また、「アートアクアリウム 2019」アンバサダーには、映画、ドラマ、TVCM など、幅広く活躍中の山本美月さんが就任し、「アートアクアリウム」公式ホームページなどで本展覧会の魅力を伝えていただきます。

ECO EDO 日本橋 アートアクアリウム 2019  
～江戸・金魚の涼～ & ナイトアクアリウム  
■会期 : 2019年7月5日(金)～9月23日(月・祝)  
■会場 : 日本橋三井ホール

※2011年の初開催以来、長らく続けてきた日本橋三井ホールでの開催は今年で最後となります。「アートアクアリウム」の象徴であり人気の巨大金魚鉢シリーズの3作品(「花魁」、「大奥」、「超花魁」)と蓮をモチーフとした約4m四方の荘厳な作品「ロータスリウム」を初めて同一会場に展示し、現在までの集大成となる代表作品が多数登場いたします。作品を彩る金魚の数は合計1万匹を超え、作品数、金魚の数ともに過去最大規模で開催いたします。



## AICHI SKY EXPO

PRESIDENT : 榎垣 俊吾

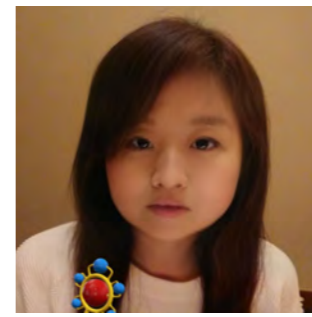
先日、今年 8 月 30 日に中部国際空港セントレアに隣接して OPEN する中部最大の展示会場「AICHI SKY EXPO」の内部をいち早く工事用ヘルメット被りながら覗いてきた。目的は、来年この会場で初開催される名古屋モーターサイクルショーの会場視察。このアイチスカイエキスポは、日本初の国際空港直結型の国際会議・展示場で、野外ライブなどのイベントに使える多目的利用地(約 4 万平方メートル)を備えている。展示面積は 60,000 m<sup>2</sup>で、日本では東京ビッグサイト、幕張メッセ、インテックス大阪に次ぐ 4 番目の大きさとなる。そして驚くのがこの運営は、日本法人名(愛知国際会議展示場株式会社)があるものの、実質フランス・リオに本社がある GL events (ジーエルイベント)が行うという、代表取締役も外人だそうだ。この GL events 社は、世界で 40 か所以上の展示施設を運営しているそうなので、そういう意味では国内の他の展示会社とは違った進化をするかもしれない。ホール内は他と比べ大きな違いはないが、ロビー周りは和を意識して木材を多用していたり、床材を地元陶器の常滑焼で構成するなど、既存の展示会場とは違う趣きがあり、国際的イベントにも十分通用する仕様であった。あえて欠点と思われるのは、6 ホールに対して飲食スペースが 1 か所しかなく非常に小さいエリアだ。このままでは全ホール使用時にはとても回らない感じだったので質問したところ、今後改善する方向のようだ。この「AICHI SKY EXPO」のこけら落としイベントは、2019年8月30日(金)～9月1日(日)の夏休み最終金土日の3日間で行われ、e スポーツとライブエンタテインメントの祭典「AICHI IMPACT! 2019」というイベントだそうだ。この時はメディアでも注目されるはずなのでぜひチェックしてみてください。



「e スポーツ」興味ありますか？

第1プロジェクト 秋葉 悠介

最近よく見かける「e スポーツ」ですが、僕はゲームでしょ？って感覚が強くてまだトライできていません。昔はテレビゲームにハマった時もありましたが所詮ゲームの世界なので、めちゃくちゃ頑張っても、虚しくなるといかりリアルじゃないと感じてしまって、ゲーム離れしてしまっていました。…がしかし！時代は「e スポーツ」ブーム、日本は e スポーツ後進国と言われていますが、ご承知の通り、海外では巨額の賞金が出るなど大盛り上がり！将来の夢ランキングに「ユーチューバー」が突如現れたように、そのうち「e スポーツのプロプレイヤー」となるのもそう遠くはありません。そんな時、某イベントで見かけた「Wahoo CLIMB」。Wahoo (ワフー) なんとなく聞き覚えがある名前ですが、某検索エンジンとは全く関係がありません。これは、アメリカ・アトランタに本社を置く、IT 系フィットネス企業の名前です。前置きが長くなり過ぎたので足早になりますが、室内でも走れる自転車シミュレーター「Wahoo CLIMB」は勾配によるペダルの重さや軽さに加えて、自転車自体の高低も再現できる室内にいながら、まるで外で走っているような体験ができる次世代のローラー台なのです。オンライン上でドライバーを集めてツールドラフティング並みのレースも出るとか？そしてダイエットにもなる？昔と違ってオンラインで皆と繋がってリアルさながらの大会にも参加出来る尚且つ痩せられたらいいなと。これを機に始めようかなと思ってます。



PRODUCER : 宮崎 詩子

- Event : S.Q.S episode4 TSUKINO EMPIRE II ~Beginning of the world~
- Date : 2019年9月26日(木)~29日(日)
- Place : 舞浜アンフィシアター

# Project 2.



「S.Q.S episode4 TSUKINO EMPIRE II ~Beginning of the world~」。今回、この舞台の制作を担当させていただきます。この作品は、ムービックさんの CD シリーズ (CD 小説) から始まった、大人気作品「ツキプロシリーズ」で、CD のほかに、ゲームやアニメなど、さまざまな展開があり、今回はその展開の 1 つである舞台作品になります。今回初めて携わることとなり色々学んでいくと、まずこの作品の設定の深さに驚かされます。架空の 2.5 次元の芸能事務所である「ツキノ芸能プロダクション」に、それぞれのアイドルユニットが所属しており、その中のストーリー展開が繰り広げられるのですが、「ツキプロ」はかなりの大手で、沢山のユニットが存在します。今回は、更に世界観自体が大きく展開した「帝国」という設定での物語になります。知れば知るほど興味深く、女性の心を鷲づかみであることが分かります。普段はアイドルとしてきらびやかな衣装を着こなす彼らですが、今回 1 部では凛々しい軍服風の衣装で、ツキノ帝国の世界を再現します。このシリーズに既にはまっている方はもちろん、そこまで知識がなくても十分楽しめますが、もしネット等で知識を入れて、推しキャラを定めてご観になると、楽しさ倍増すること必至です。舞台は 2 部構成になっており、2 部はライブパートなので、アイドルとしての彼らもちゃんと堪能できます。ライブパートはスタンディング OK、ぜひ、ペンライトやうちわを持参して推しキャラを応援してみてください。♡ <https://sq-stage.com/ep4/>



PRODUCER : 岩下 信而

- Theme : カフェ・喫茶ショー
- Date : 2019年7月
- Place : パシフィコ横浜

# Project 4.



はじめに Good News。時事通信からの引用です。英国フューチャーブランド社が6月25日に発表した国・地域の評判を基準とした「フューチャーブランド・カントリー指数」のランキングで、日本が世界第1位になったのをご存知でしたか？日本の製品・サービスの信頼性のほか、健康的な食事や自然の美しさ、独特な文化などが高い評価を得たとの事。さらに、高い技術やイノベーションを背景とした製品・サービスよりも、西洋とは異なる無駄を省いたシンプルさを体現した独特な文化こそが「日本の最も偉大な輸出品」だとも述べられています。日本は5年前に行われた前回調査でも第1位。因みに今回の第2位以下はノルウェー、スイス、スウェーデン。米国は12位(前回7位)、英国19位(同12位)、中国は29位(同28位)。ややこしい隣国だらけで、日本にとって明るいニュースが少ない国際情勢の中、日本人でよかったと自信回復できる話題でした。しかし国内のマスメディアは、どうしてこういう日本が世界に誇れるニュースを、大々的に取り上げないのでしょうか。褒められて伸びる日本人の皆様。詳しくはインターネットで検索してください。 <https://www.jiji.com/jc/article?k=2019062900146&g=int>

さて去る7月3日から5日まで、「カフェ・喫茶ショー」において今年も世界最高峰のエスプレッソマシン「ラ・マルツッコ」をメインとしたブースを、弊社の新鋭太田里実と担当してきました。ブースの目玉は日本初上陸、ラ・マルツッコ KB90。キャッチコピーは Ultimate Workflow (究極のコーヒー抽出)。パリスタが、より安定した美味しいコーヒーを抽出するための、新機能を多数搭載したマシンです。ボディカラーのレッドも、ぼくの好きなギター、フェンダー・テレキャスター(キース・リチャーズや、最近では SHISHAMO の子が弾いています)のようでもってチャーミング。今秋からの国内発売に向けて先行予約を開始しておりますので、街角のカフェで賞味いただけるまであと少し。さて7月というのに肌寒い日が続きますが、本格的な夏はもうすぐそこ。老若男女「想いで作り」の準備はいいですね！では次号、Ciao!

永遠のロック娘  
シェリル・クロウも愛用